=	
9	
<u>4</u>	
7	
3	
4	
33	
16	
79	

				令	和7年の申	告内容から	「変見	更あり]	に該当る	する方		
				1 2		、死亡等に。 に退職所得						
		問い合わせ先		3	令和7年分	で「退職所行	导あり」	で申告し	た配偶者			が、
				4	令和8年中	に控除対象配	偶者が	<u>70歳</u> 、ま	たは、扶査			
				_	19歳に到達	に到達するプ する方は85万	門以下	の方に限	<u>る。</u>)			
				5	令和7年分 30歳に到達	♪で国外居住 まする方	者とし	て甲告し	た扶養新	族が、令	和8年中	さに
				6 7		: 扶養親族等(・でマイナン)					い扶養親族	
		年金証書記号番号		8		分でマイナ が***で					から扶着	泰 親
	1		15 21 23 24 4 2 3 5	26	族等を申告 :記1から8	する方						
				1	告するすべて						7 (10 - 5	<u></u>
	 令和	18年分	公的年金	等の	受給 表	当の村	春	親格	等	自告	書	
						1 11 11	\	49 6 87	• • •			
F	令和7年	三分の申告内容か	ら変更はありま	すか?	L	提出年月	日	令和	年	月	E	■
		<u>2のどちらか一方</u> ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				扶 課	本 人 _ 障害	源泉	扶養者数	文 障 特別	害	非居
		分から 「変更な 「 3、®受給者欄の氏	_			扶養親族等の	F	─ 陰 特	老 16 歳 未 人 満	同別	一普	住者
	ご提出くだ	it さい。 他の項目の記 **が印字されている方は、前年が	!入は不要です。 ̄			内 分 等	^等 別 à	祖 偶 定	人満	般居居	通	親族
	を提出する場合	プログランス	、申告するすべての事項を記入	してください。	- I	27 2 令和	9 30 3	31 32 33	34 35	36 37 38	3 39 40	41
	→令和7年の申	- 告内容をご確認いただき	、変更がある場合は「引	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	-	7年						
	のうえ、 <u>変</u> 更	<u>箇所だけではなく、申告</u>	するすべての事項を記え	ししてください。	2	令和 8年						
	3 受給					《内訳の詳細り 《令和8年の相	闌には何	も記入し	ないでくた	さい。		
		フリガナ			1 本人障害	Lagrana and a second se		の種類	等級	交付	年月日	
	氏 名				(該当なしの場合は) 記入不要	(普通障害)(特別障害)()・(精神障害)・(そ の (-			
	 電話番号	()			2 本人所得	年間所得	星の見	看額が	·900万	円を超	 える [
	生年月日	大昭	年 月 日	性別	(該当なしの場合は 記入不要	場合は、					· .	
	3 配偶者	即両右がすす	偶者を控除対象者として申 る場合は⑥へ、申告しない	場		者がいない場合				他、申告する		
	の有無	_	は右の矢印へ進んでください		除対象配偶者とし	· とり親の申告】 して申告しない場				合は①へ進ん	でください	, '°
		象となる配偶	有	A				<u> </u>		引居、非	- 尺分之	
		障害者に該当する	たは る同一生計配偶者	5	配偶者の	区分			円店、 居) (別		非居住	
	J	リガナ 		配偶者の収 下記1,2の						· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	`	11月/
	氏 名			方は右の欄に 1. 65歳以上	☑をしてくだ	さい。	,,'	7	配偶者	の年間所得(の見積額が <u>5</u>	
				168万円」 2. 65歳未満		額が			(昭和	かつ70歳以 <mark>32年1月1日</mark> 偶者障害		
	続 柄	(美)	(妻)	118万円			年中所得	8 (該当なし⊄	場合は記ん	人不要)	
	开 在日口	+ 177 177 77		し、右の欄に ご記入くださ	年間所得の見 い。	積額を			身体障害	帳の種類 者・精神障		
		大 昭 平 年 ※年間所得の見積額が58万円↓ ⑦配偶者老人区分欄の記入も	以下かつ70歳以上の場合、	(収入がない) 退職所得があ	5はゼロを記 <i>]</i> る方は、右の相	闌に○を / 浪職:	万円	4	療 手級	育・その	区分	
	マイナンバー(個人番号)			を除いた金額	上記金額から) 額をご記入く い方は記入不	垦職所得 │	年中所得 万円				普通障害	
	//C- 1H 3/		<u> </u>		· ^ /) lo lio // / / .3	× \ 7 0/	ハロ					

不要です。

欄)から変更がない方

申告書の提出が必要な方へ 赤枠で囲われた欄は必ず記入し、用紙は切り取らず、ご提出ください。

※本人が障害者・寡婦等に該当しない方で、控除対象となる配偶者 または扶養親族等(右下【注意事項】を参照)がいない方は提出

印字されている令和7年の申告内容(氏名、令和7年扶養親族等の内訳

→ △ の 1 の□に√をして提出年月日及び ³ の赤枠のみ記入してください。

令和7年の申告内容から「変更なし」に該当する方

		9 源泉控除対象親族(16歳以上)	⟨± + ∓	生年月日		11 同居等の区分	12 年間所得の見積額	13 障害		
`		または扶養親族(16歳未満)	続柄	10 種 5		国外居住の有無	(令和8年中所得)	(該当なしの場合は)		
		フリガナ	(子)	大昭平令		(同居) (別居)	〔58万円〕〔58万円超~〕〔85万円〕	手帳の種類		
夭	名		(孫)	年 月	日	(国外居住)=	以下 85万円以下 超	(身体障害者)・精神障害 療 育・(その		
•	_		(父母)	(特定)		30歳未満 留学	(退職所得あり)	等級 区分		
7イナ	ンバー		(祖父母)	老人		年38万円	退職所得を除いた年間所得	普通障害		
	番号)	フリガナ	(その他)	(16歳未満)		(以上达重)	万円	特別障害		
			(子)	大昭平令		(同居) (別居) (2000)	58万円 58万円超~ 85万円 以下 85万円以下 超	手帳の種類 (身体障害者)・精神障害		
£	名		(孫)	年 月	日	(国外居住) (国外居住) (1) 200年末港)	,,	療育・その		
			(祖父母)	(特定)		11 30歳未満 留学 70歳以上 留学	退職所得を除いた年間所得	等級 区分		
	ンバー 番号)		(その他)	16歳未満)		障害者 年38万円 以上送金	万円	普通障害		
八四八	番り	フリガナ	(子)	大昭平令		(同居) (別居)	58万円)(58万円超~)(85万円)	手帳の種類		
£	Þ		(孫)	年 月	В	国外居住	以下 85万円以下 超	身体障害者·精神障害		
·C	名		(父母)	(特 定)		30歳未満 留学 :: 70歳以上 :: 留学	(退職所得あり)	等級 区分		
- /			(祖父母)	(老 人)		(年20万田)	退職所得を除いた年間所得	普通障		
	ンバー 番号)		(その他)	(16歳未満)		障害者 以上送金	万円	特別障		
		フリガナ	(子)	大昭平令		(同居) (別居)	58万円 (58万円超~) (85万円)	手帳の種類		
£	名		(孫)	年 月	日	(国外居住)	以下(85万円以下) 超)	(身体障害者・精神障害 療育・その		
			(父母)	(特定)		30歳未満	(退職所得あり)	等級 区分		
	ンバー		(祖父母)	(老人)		障害者 以上送金	退職所得を除いた年間所得	普通障		
個人	.番号)	フリガナ	Substitutes.	大昭平令		(同居) (別居)	万円 /、/	特別障 手帳の種類		
_			(子)		В	国外居住	:58万円	身体障害者:精神障害		
E	名		(父母)	年 月 (特 定)	П	リの牛土港	(退職所得あり)	療育・その		
			祖父母)	(老 人)		70歳以上,	退職所得を除いた年間所得	等級 区分		
	ンバー 番号)		(その他)	(16歳未満)		障害者 年38万円 以上送金	万円	特別障		
		フリガナ	(子)	大昭平令		(同居)(別居)		手帳の種類		
£	名		(孫)	年 月	日	(国外居住)	以下)85万円以下(超)	(身体障害者)・精神障害 療 育・その		
•	н		(父母)	(特定)		30歳未満 留学 70歳以上	(退職所得あり)	等級 区分		
イナ	ンバー		(祖父母)	老人		□ 年38万円	退職所得を除いた年間所得	普通障		
	番号)		(その他)	(16歳未満)		以上送金	万円	特別障害		

Ξ)	摘	要	欄
14			
摘	要		
加	女		

○控除対象となる扶養親族等の年間所得の見積額

配 偶 者:年間所得の見積額(退職所得を含む)が95万円以下

扶 養 親 族:16歳以上で年間所得の見積額(退職所得を含む)が58万円以下

特定(扶養)親族:19歳以上23歳未満で年間所得の見積額(退職所得を含む)が85万円以下

※年間所得の見積額(退職所得を含む)が基準額以下の場合は、所得税・地方税の控除対象となります。年間所得の見積額(退職所得 を含む)が基準額を超える場合でも、退職所得を除いた年間所得の見積額が基準額以下の場合は、地方税の控除対象となります。

○年間所得の見積額

年間所得の見積額は、収入から控除額等を差し引いたものです(控除額等は所得の種類ごとに計算方法が異なります。)。 複数の収入がある方は種類ごとの所得の見積額を合算する必要があるので、手引きの「年間所得の見積額の計算方 法」を参照してください。

○用紙は切り取らず、ご提出ください。

麹町税務署長	殿 支払者	全国市町村職員	共済組合連合会

該当市区町村長殿 所在地 東京都千代田区二番町2番地東京グリーンパレス

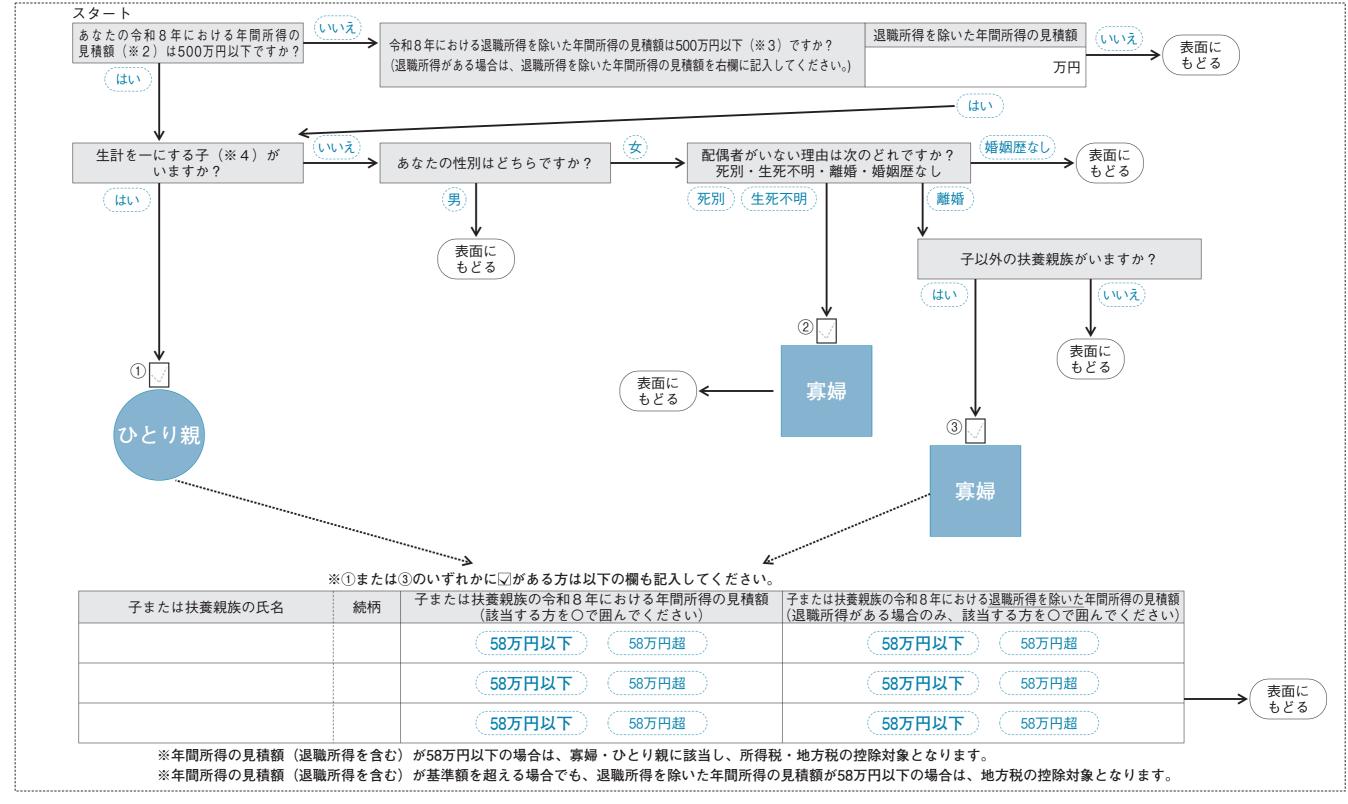
和十八田区—番町 2 番地	7120	,	$\overline{}$	4		_	_	2	-	7
[グリーンパレス	法人番号									5

^

く裏面>

寡婦・ひとり親の申告 (表面③で「配偶者がいない」を選択した方のみ記載ください)

次の設問について、フロー左上「あなたの令和8年における年間所得の見積額~」の設問からスタートし、各設問に「はい」または「いいえ」等の該当する方を○で囲み、矢印を進んでください。 回答の結果、①または③の寡婦・ひとり親(※1)のいずれかに該当した場合は、該当箇所に☑をつけ、必要事項を記入のうえ、表面に戻って記入を続けてください。



- ※1 再婚している場合(事実上婚姻関係と同様である場合を含みます。)は、該当しません。
- ※2 年間所得の見積額

令和8年中の純損失、雑損失、居住用財産の買換え等の場合の譲渡損失及び特定居住用財産の譲渡損失の繰越控除を適用する前の総所得金額、特別控除前の分離課税の長(短)期譲渡所得の 金額、株式等に係る譲渡所得等の金額、先物取引に係る雑所得等の金額、山林所得金額、退職所得金額の合計をいいます。

- ※3 本人所得の見積額が500万円を超える場合は所得税の控除対象になりませんが、退職所得を除いた見積額が500万円以下となる場合は、地方税の控除対象となります。
- ※4 生計を一にする子 総所得金額等が58万円以下で、他の人の源泉控除対象配偶者や控除対象扶養親族になっていない子をいいます。